



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2019/03/20

研究課題名	大阪早期膵癌プロジェクト
研究の対象	膵がんのハイリスクまたは膵がんが疑われるために膵の画像検査等を2014年1月1日より2021年3月31までの期間に北野病院、大阪府済生会中津病院、大阪市立総合医療センター、淀川キリスト教病院、大阪赤十字病院で受け、膵癌の確定診断がついた患者
研究目的・方法	<p>① 膵がんをより早期に診断し、切除率を向上させること。</p> <p>② 大阪において医師会と総合病院が中心となり、都市型の多施設共同連携モデルを構築すること。</p> <p>③ 効率の良い膵がんの拾い上げと早期診断方法を模索し、提案すること。</p> <p>④ プロジェクトの取り組みを通して、地域の消化器診療レベルの向上を目指し、ひいては地域住民の福祉に貢献すること。</p> <p>方法：膵癌ハイリスク患者を定期的に各種画像検査で経過観察を行う。</p> <p>研究期間：2014年1月～2021年3月</p>
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、受診経路、腹部症状、全身症状、喫煙歴、飲酒歴、膵がんの家族歴、急性膵炎の既往、糖尿病の有無、糖尿病の発症時期、膵嚢胞性病変；有無、部位、最大径、結節の有無、高さ、主膵管拡張；有無、口径変化の有無、慢性膵炎；有無、膵石の有無、膵腫瘍性病変；有無、部位、最大径、単発・多発など
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	<p>北野病院 消化器センター内科部長 八隅 秀二郎、副部長 栗田亮、医員 森義治、東俊二郎</p> <p>淀川キリスト教病院 消化器内科部長 菅原 淳、副部長 阿南 隆洋、医長 藤田 光一</p> <p>大阪府済生会中津病院 消化器内科部長 岡田 明彦、医員 江口 孝明</p> <p>大阪市立総合医療センター 消化器内科部長 根引 浩子、医長 山崎 智朗</p> <p>大阪赤十字病院 消化器内科副部長 浅田 全範、医員 澤井 勇悟</p> <p>大阪市北区医師会、大淀医師会、東淀川区医師会、都島区医師会、天王寺区医師会、旭区医師会</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒530-8480 大阪府大阪市北区扇町 2-4-20 消化器センター内科</p> <p>TEL 06-6312-1221 FAX 06-6361-0588</p> <p>研究責任者：北野病院 消化器センター内科部長 八隅 秀二郎</p> <p>研究代表者：北野病院 消化器センター内科部長 八隅 秀二郎</p>